

シンポジウム（共催：国立大学法人長崎大学／文部科学省）

感染症対策の未来

BSL-4施設について考える

長崎大学は、現在検討中の BSL-4 施設の坂本キャンパス設置についてその必要性や安全性に関する議論を深め、ご理解いただくために広く市民の皆様を対象としたシンポジウムを開催します。国境なき医師団日本・前会長の黒崎伸子医師による講演や専門家、地域住民を交えたパネルディスカッションを通じて「感染症対策の未来」について、一緒に考えてみませんか？

主な項目

- 『これからの感染症に対して…人道援助団体の経験から』
黒崎 伸子（医師 / 国境なき医師団日本・前会長）
- 『感染症教育拠点で私たちが目指すもの』
安田 二郎（長崎大学熱帯医学研究所教授）
- パネルディスカッション：
『坂本キャンパスへの BSL-4 施設設置を考える』

日時：**10月10日**（月・祝）14:00~17:00
会場：**長崎大学医学部記念講堂**
（長崎市坂本1丁目12-4）

本日開催